

平成30年度

国土交通省関係予算概要

(九州地方整備局関連)

— 記者発表資料 —

参考資料

- ◇ 河川事業関係 ……P 1
- ◇ 道路事業関係 ……P 10
- ◇ 港湾・空港事業関係 ……P 15
- ◇ 都市・住宅事業関係 ……P 26
- ◇ 官庁営繕事業関係 ……P 28

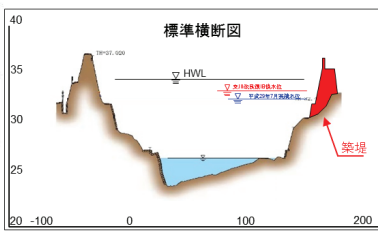
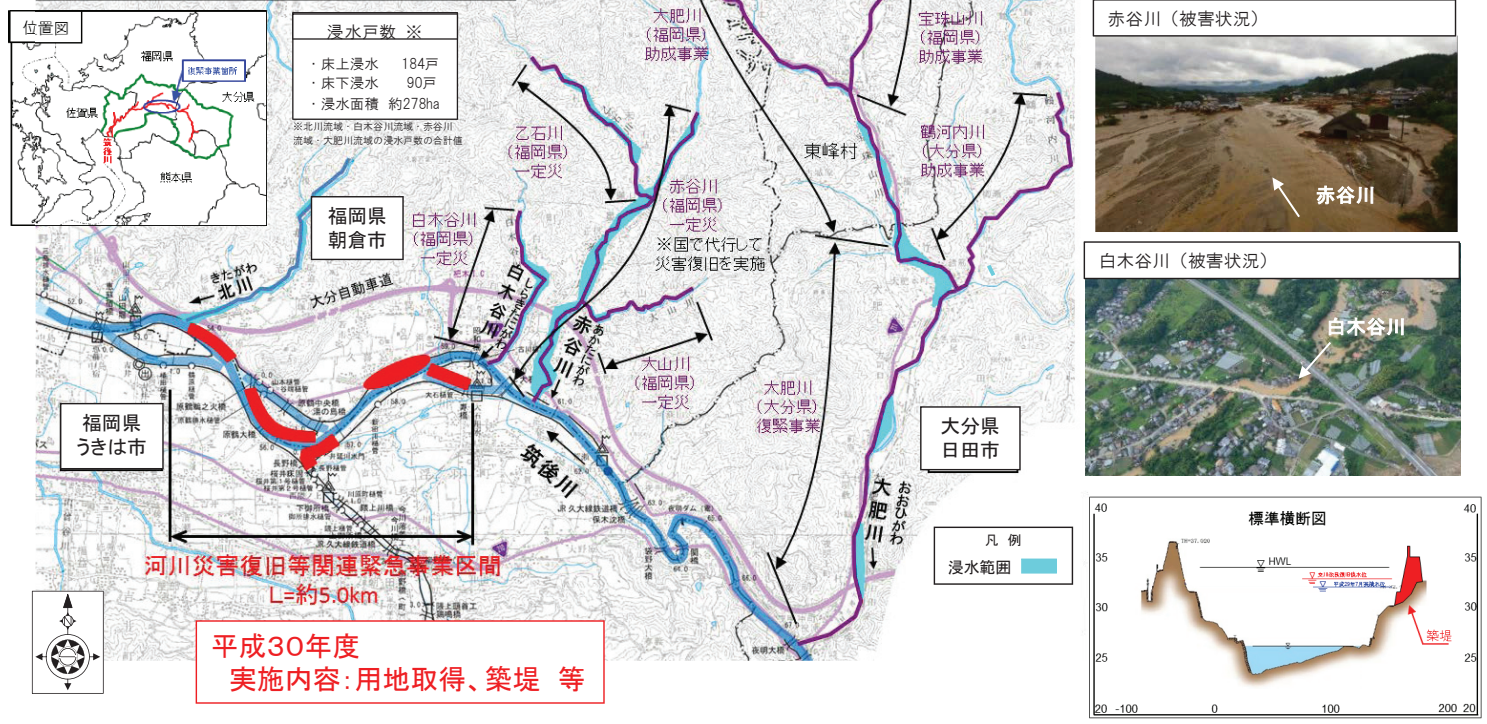
平成30年3月30日

国土交通省九州地方整備局

# 河川事業関係

## ■筑後川河川災害復旧等関連緊急事業（福岡県朝倉市、うきは市）

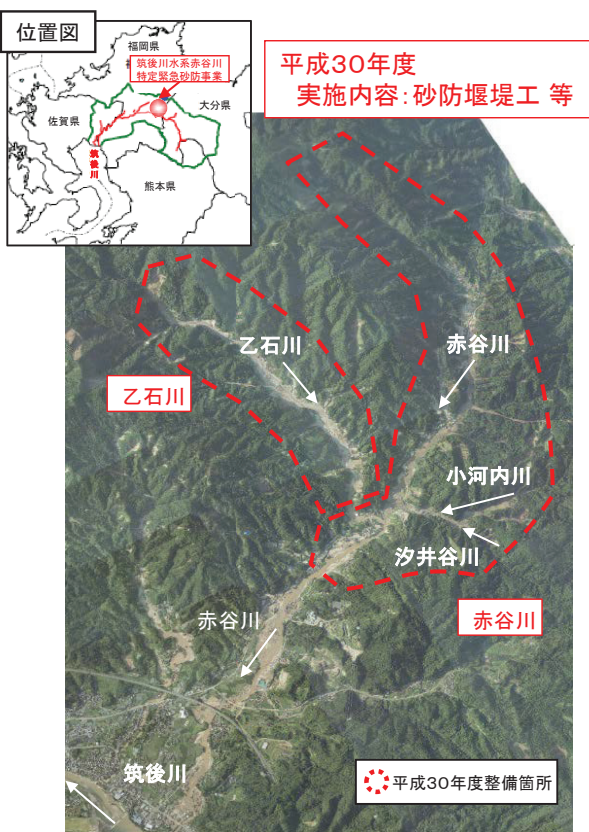
- 平成29年7月九州北部豪雨により、甚大な被害が発生した筑後川右岸の支川において、災害復旧事業等による河川改修を実施して流下能力の向上を図ることとしている。
- そのため、筑後川本川においても一体的に河川改修を実施する必要があることから、河川災害復旧等関連緊急事業（復緊事業）として、河道掘削、築堤等を実施。



# 筑後川水系赤谷川特定緊急砂防事業

## ■筑後川水系赤谷川特定緊急砂防事業（朝倉市）

- 平成29年7月の九州北部豪雨を踏まえ、土砂災害による被害を防止・軽減するために筑後川水系赤谷川において緊急かつ集中的に砂防堰堤等の整備を実施。



集中豪雨による土砂災害 (平成29年7月)

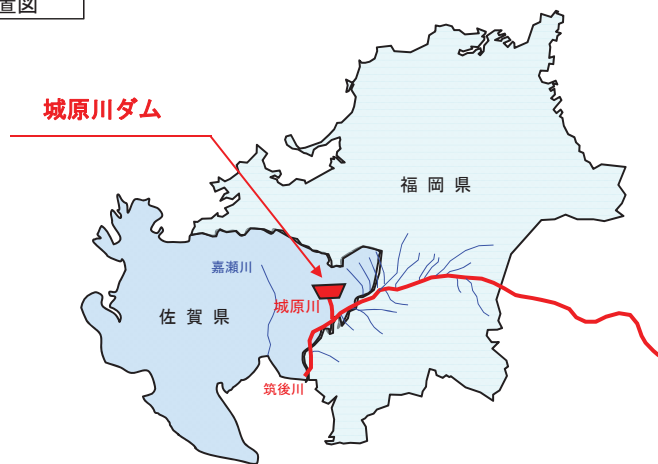
集中豪雨による流木災害 (平成29年7月)



## ■事業概要

- 場所 かんざきし ちくごがわ じょうばるがわ  
佐賀県神埼市（筑後川水系城原川）
- 目的 ・洪水調節（城原川の洪水被害軽減）
- 諸元 堤高；約60m 総貯水容量；約355千m<sup>3</sup>
- 経緯 昭和54年度 実施計画調査着手  
平成30年度 建設事業着手
- 事業効果 ダムによる洪水調節を行い、城原川ダム下流域の治水安全度の向上を図る。
- ◆洪水被害軽減を図る洪水調節専用のダム

### 位置図



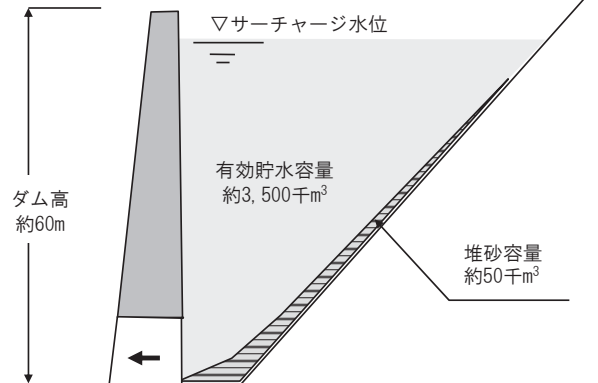
## ■平成30年度

本体関連の調査・設計、付替道路設計 等

### 完成イメージ写真



### 諸元



# 六角川河川改修事業

ろっかくがわ きしま しろいし

## ■六角川河川改修（佐賀県杵島郡白石町）

- 六角川河口部の高潮堤について、高さ不足である区間について高潮に対する安全性を確保するため、築堤および樋管の改築を実施しており、平成30年度完成予定。

### 位置図



平成30年度  
実施内容：築堤

## ■半造川河川改修（長崎県諫早市）

- 本明川支川半造川では、昭和32年7月、昭和57年7月、平成11年7月の洪水により浸水被害が発生しており、早期の改修が必要。
- 昭和32年7月出水規模の流量を安全に流すことができる河道整備を当面の目標として、平成22年度より引堤等を進めており、平成30年度に島原鉄道橋架け替えが完了予定。



# 本明川ダム建設事業

## ■事業概要

- 場所 長崎県諫早市（本明川水系本明川）
- 目的
  - ・洪水調節（本明川の洪水被害軽減）
  - ・流水の正常な機能の維持
- 諸元 堤高；約55.5m 総貯水容量；約6,200千m<sup>3</sup>
- 経緯 平成2年度 実施計画調査着手  
平成6年度 建設事業着手
- 事業効果 ダムによる洪水調節を行い、本明川ダム下流域の治水安全度の向上を図る。また、下流河川の環境を維持するための水量を確保し渇水被害の軽減を図る。

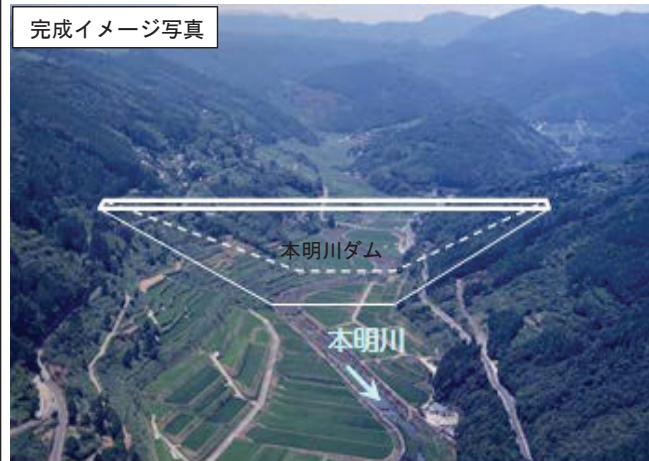
### ◆洪水被害と渇水被害の軽減を図るダム

#### 位置図



## ■平成30年度 用地補償、本体関連の調査・測量・設計等

#### 完成イメージ写真



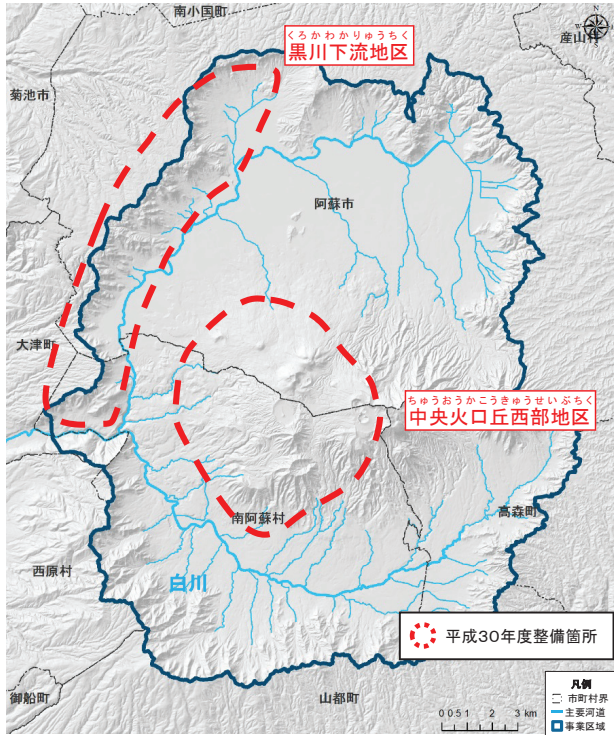
#### 諸元



■阿蘇山直轄砂防事業(阿蘇市、南阿蘇村、高森町)

○平成28年熊本地震とその後の降雨を踏まえ、土砂災害による被害を防止・軽減するため、平成30年度より阿蘇山(阿蘇カルデラ内)において、砂防堰堤等の整備を実施。

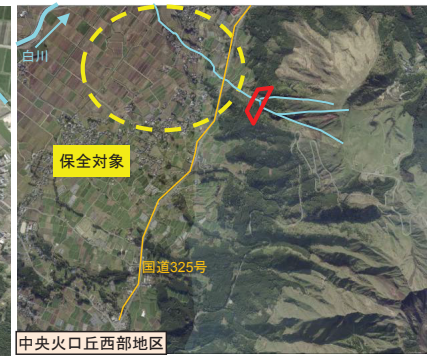
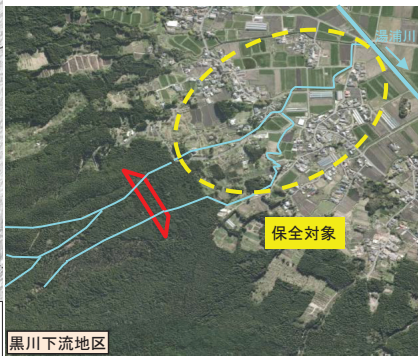
平成30年度  
実施内容:砂防堰堤工等



土石流発生状況



地震後の土砂の流出状況

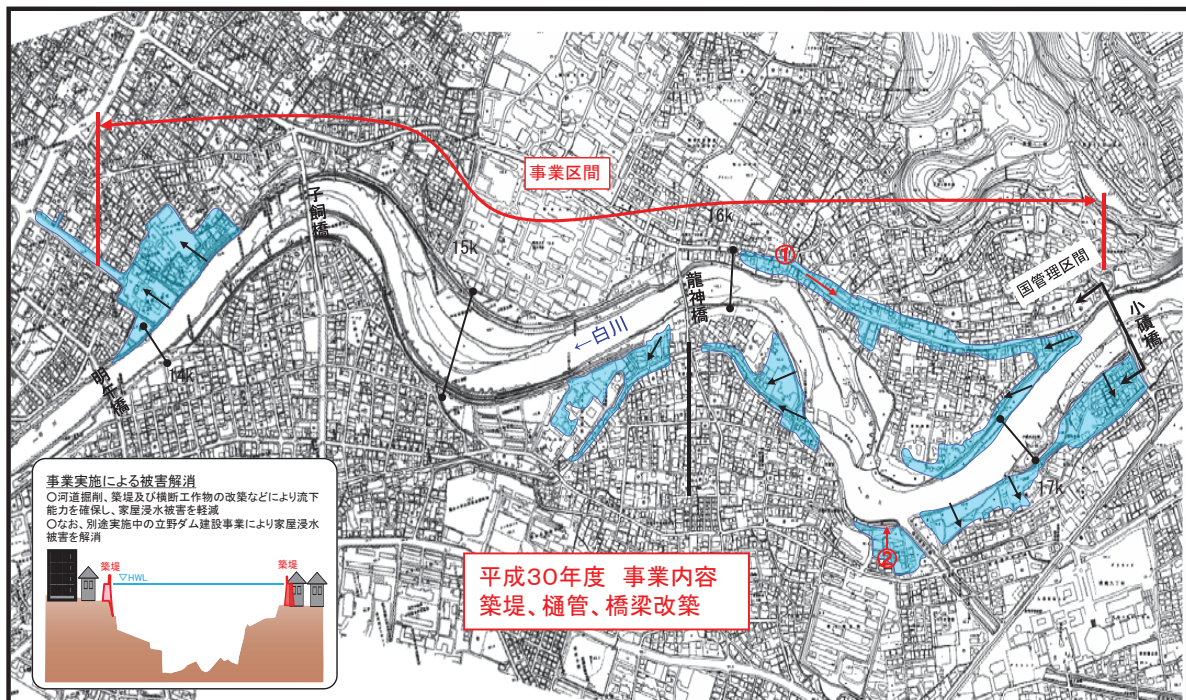
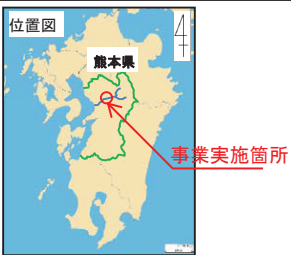


白川河川激甚災害対策特別緊急事業

■白川河川激甚災害対策特別緊急事業(熊本県熊本市)

○白川水系白川及び黒川では、平成24年7月12日の梅雨前線豪雨により観測史上最高水位を記録する洪水が発生し、白川及び黒川において、堤防からの越水等により、2,983戸の家屋が浸水する甚大な被害が発生。

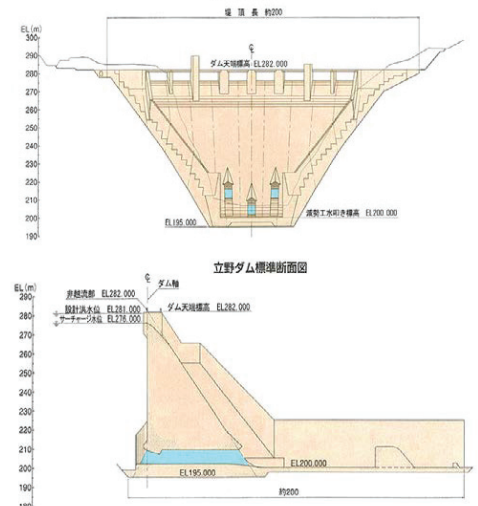
○平成24年7月12日の洪水による災害に対し、平成24年度より河川激甚災害対策特別緊急事業にて築堤および河道掘削等を集中的に実施し、浸水被害の軽減を図っており、平成30年度に事業完了予定。



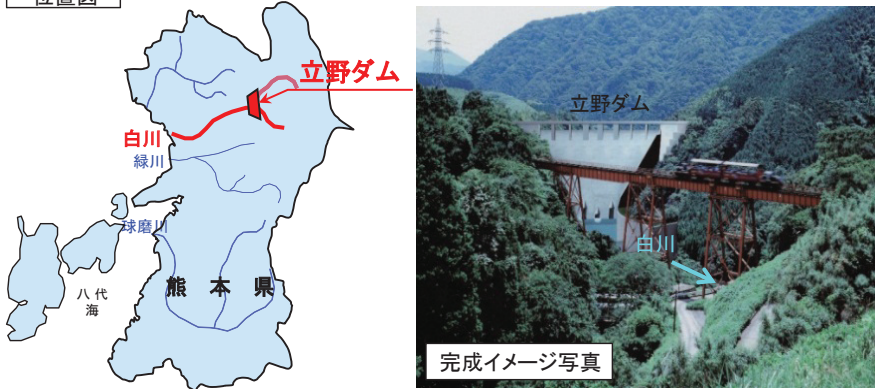
## ■事業概要

- あそぐんみなみあそむら  
 ○場所 (右岸) 熊本県阿蘇郡南阿蘇村  
 (左岸) // きくちぐんおおつまち しらかわ 菊池郡大津町 (白川水系白川)
- 目的 洪水調節 (白川の洪水被害軽減)
- 諸元 堤高; 約90m 総貯水容量; 約10,100千m<sup>3</sup>
- 経緯 昭和54年度 実施計画調査着手  
 昭和58年度 建設事業着手
- 事業効果 ダムによる洪水調節を行い、立野ダム下流域の治水安全度の向上を図る。
- ◆洪水被害軽減を図る洪水調節専用のダム

## ■平成30年度 本体工事、工事用道路工事 等



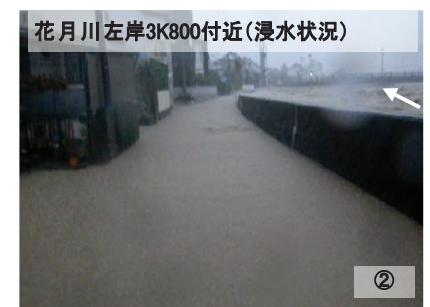
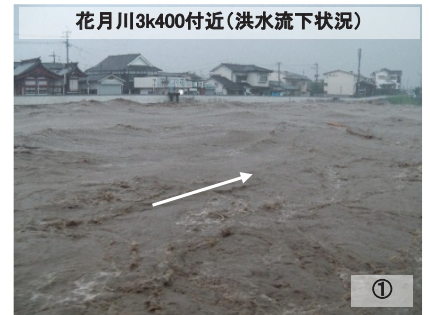
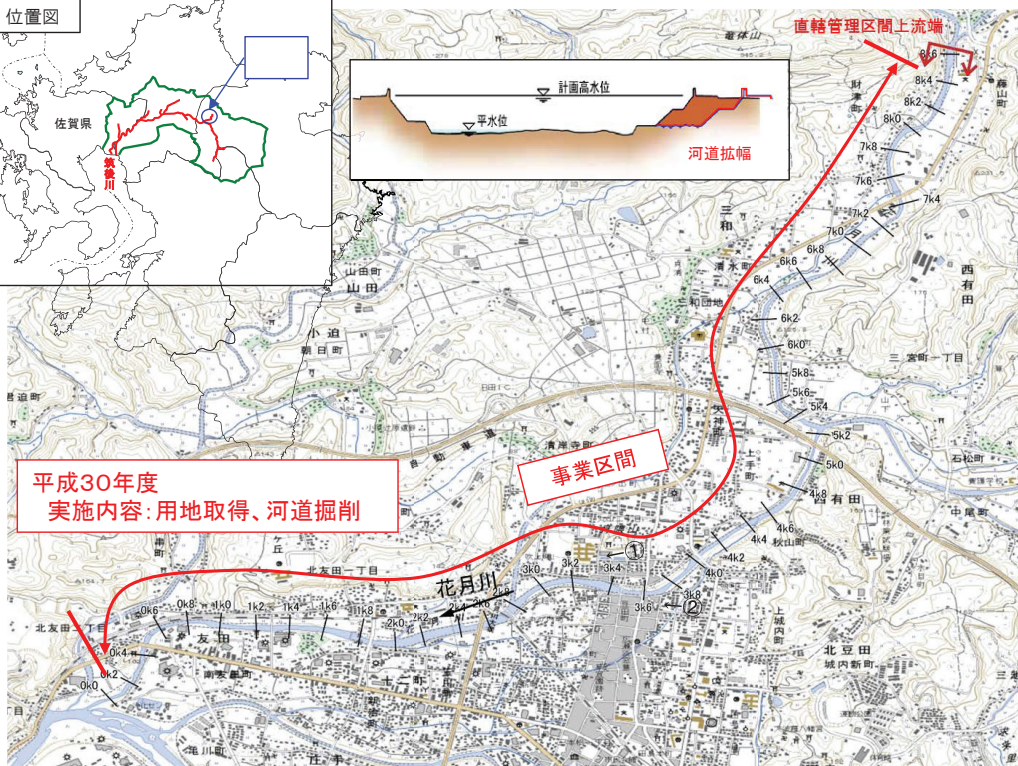
## 位置図



# 筑後川河川改修事業

## ■花月川緊急治水対策 (大分県日田市)

- 筑後川水系花月川では、平成29年7月九州北部豪雨において、844戸の家屋が浸水するなど甚大な被害が発生。
- 平成29年7月九州北部豪雨対応として築堤および河道拡幅等の改修を重点的に実施することにより、堤防からの越水による浸水被害の解消を図る。



	H29.7.5
浸水面積(ha)	86
家屋浸水(戸)	床上
	床下
計	844

## ■事業概要

ななせがわ

- 場所 大分県大分市（大分川水系七瀬川）
- 目的
  - ・洪水調節（大分川、七瀬川の洪水被害軽減）
  - ・流水の正常な機能の維持
  - ・水道用水の供給
- 諸元 堤高；約92m 総貯水容量；約24,000千m<sup>3</sup>
- 経緯 昭和53年度 実施計画調査着手  
昭和62年度 建設事業着手
- 事業効果 ダムによる洪水調節を行い、大分川ダム下流域の治水安全度の向上を図る。また、下流河川の環境を維持するための水量の確保、水道用水の安定した供給を図り、渇水被害の軽減を図る。
- ◆洪水被害軽減と安定した水道用水の供給を図るダム

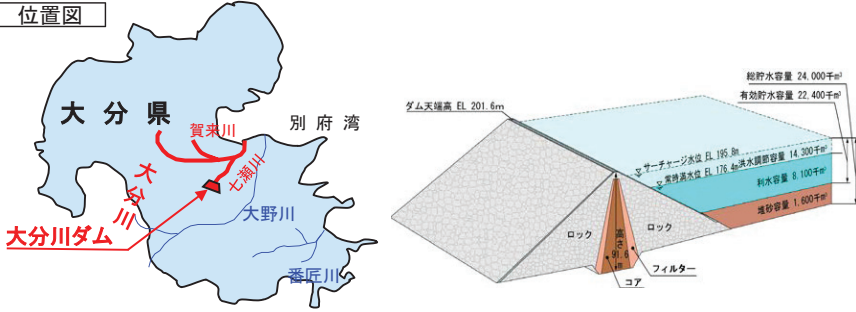
## ■平成30年度 管理設備工事、付替道路工事 等



試験湛水状況写真  
(H30年3月時点)



### 位置図

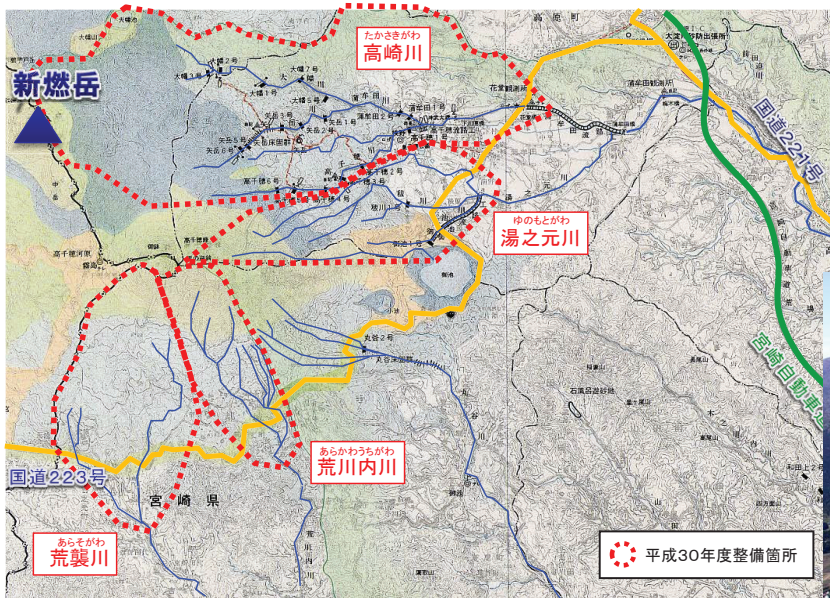


# 大淀川水系直轄砂防事業

## ■大淀川水系直轄砂防事業(都城市、西諸県郡高原町)

- 大淀川水系高崎川及び庄内川上流域では、霧島山(新燃岳)の噴火等によって流域が荒廃し、降雨時に土石流の発生の恐れがある。
- 土石流による被害を防止・軽減するため砂防施設を整備。

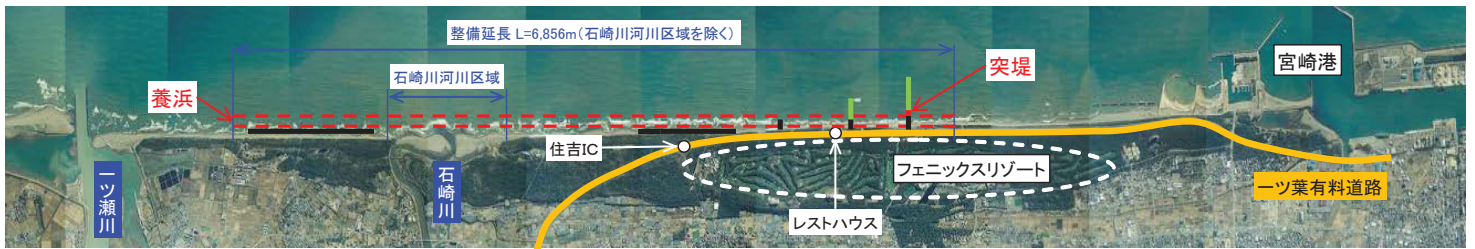
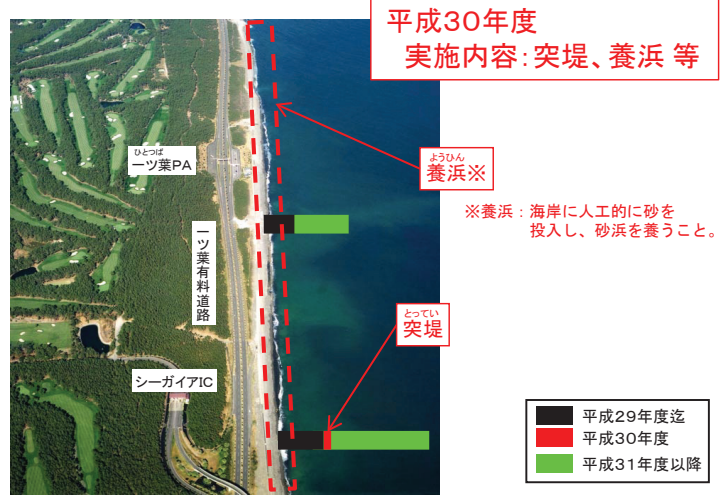
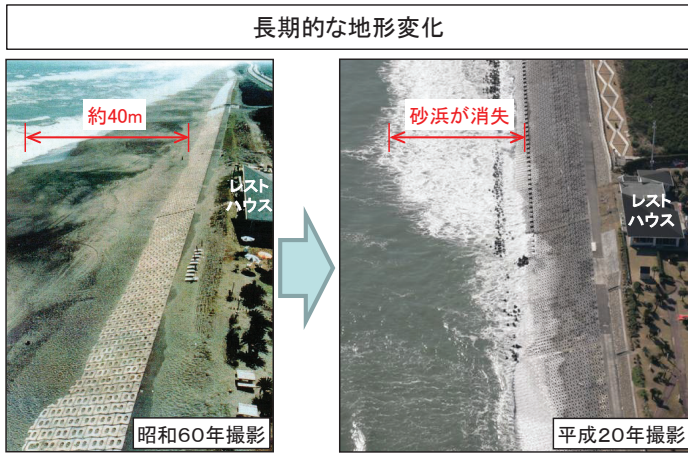
平成30年度  
実施内容: 砂防堰堤工、遊砂土工 等





■宮崎海岸直轄海岸保全施設整備事業(宮崎市)

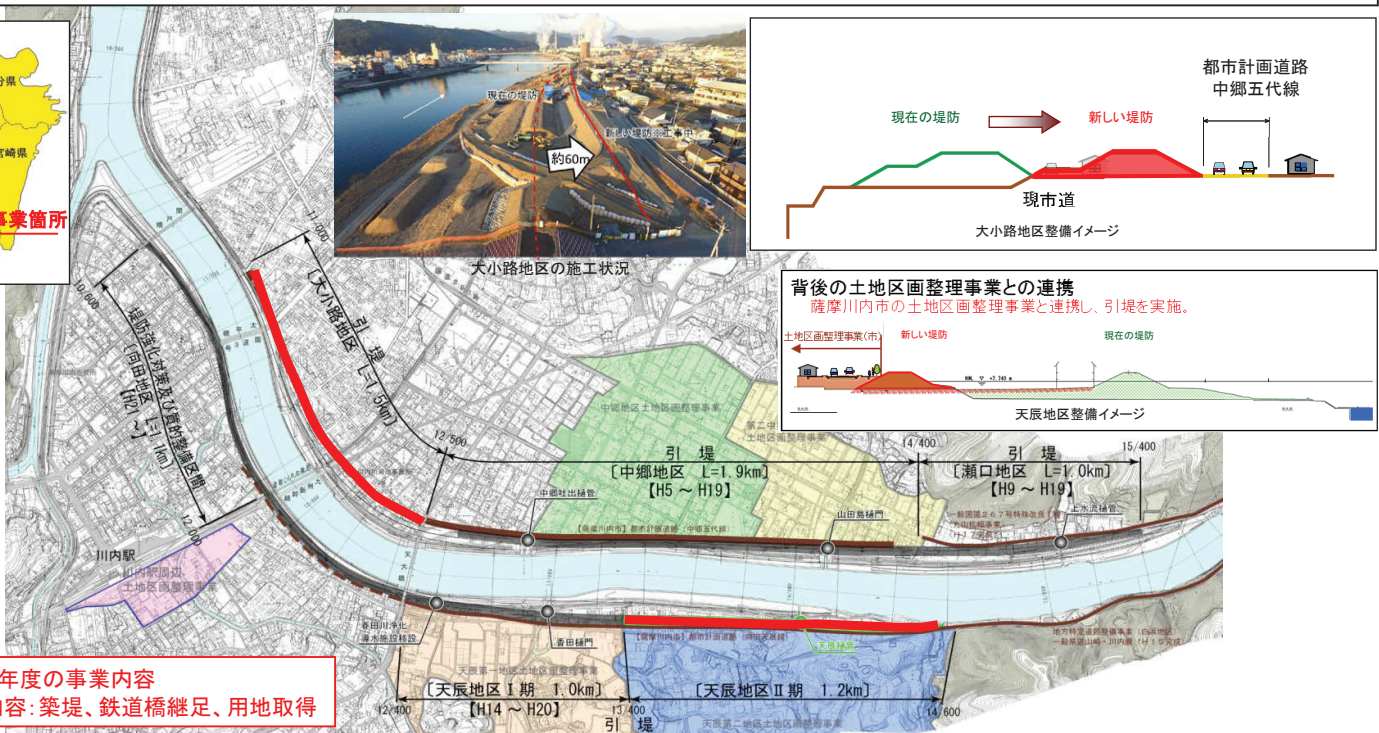
- 宮崎海岸は約50年間で平均約65m(最大94m)の砂浜が侵食され、一ツ葉有料道路目前まで浜崖が迫っており、人家や重要幹線道路への越波など、地域経済への影響は甚大となるおそれがある。
- 波浪による侵食防止対策として、関係機関と連携し、海岸保全施設の整備(突堤等)を実施。



川内川直轄河川改修事業

■川内川改修(鹿児島県薩摩川内市)

- 川内川流域の下流部に位置する薩摩川内市は、昭和40年代の洪水により甚大な被害を受け、過去から薩摩川内市の土地区画整理事業と一体となった引堤等を実施。
- 平成23年度より大小路地区の引堤に着手し、市の都市計画道路「中郷・五代線」との連携・調整を図りつつ堤防を整備しているほか、天辰地区において、市の土地区画整理事業と連携して堤防整備を実施し、薩摩川内市街地の治水安全度の向上を図る。



みやのじょう やち ・ とらい そぎ たき いさ

■宮之城屋地・虎居地区、さつま町(ホタル)地区、曾木の滝地区 水辺整備事業(鹿児島県さつま町、伊佐市)

○川内川流域は、上流域から、えびの市のクルソン峡、湧水町の阿波溪谷、伊佐市の東洋のナイアガラと呼ばれる曾木の滝、さつま町の轟の瀬、薩摩川内市の長崎堤防がある広大な河口など、地域毎に素晴らしい河川景観を有しているとともに、鮎やホタルが生息する良好な河川環境のほか、温泉地などの魅力的な地域資源が数多く存在する。地域では、これらの地域資源・場の特徴を活かした、地域活性化が期待されている。

○流域の5市町が連携・協働し、九州で初となる、「水系一体でのかわまちづくり」が登録されたこと等を踏まえ、国土交通省において、河川利用上の安全性を高めるため、高水敷整正等の整備を実施。



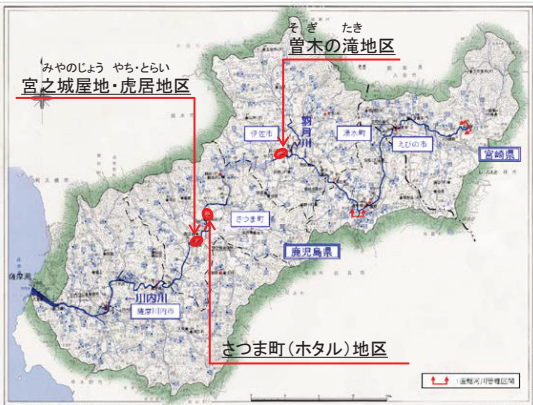
事業箇所



みやのじょう やち・とらい  
宮之城屋地・虎居地区



さつま町(ホタル)地区



そぎ たき  
曾木の滝地区

平成30年度  
事業内容: 高水敷整正、階段護岸 等

# 道路事業関係

# 国道3号 岡垣バイパス

道路-1

- 一般国道3号は北九州市と福岡市を結び、岡垣町、宗像市などの周辺都市を連絡する幹線道路。
- 岡垣バイパスは、前後4車線区間に挟まれた2車線区間の4車線化事業であり、当該事業により交通ボトルネックを解消し信頼性の高いネットワークが構築されることで物流等における地域活動の支援や、対面通行区間や絞り込み区間の解消に伴う交通事故の減少など、道路利用者の安全・安心の確保に期待。

## 《位置図》



## 《諸元等》

事業区間：福岡県遠賀郡岡垣町山田～宗像市武丸  
延長：4.0km

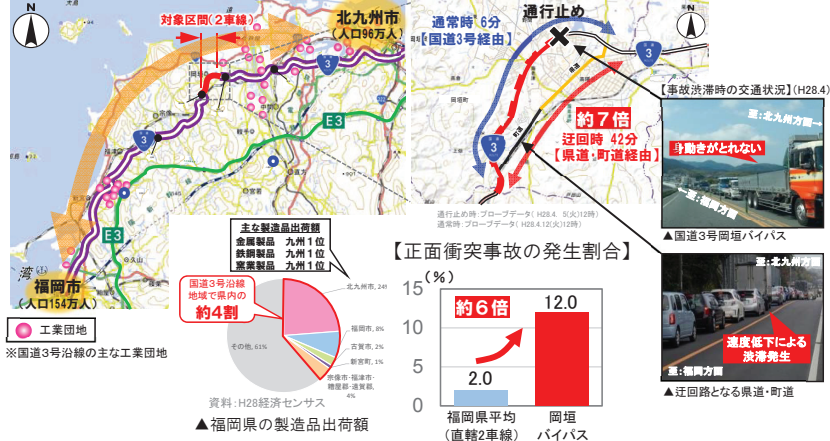
## 《路線位置図》



## 《当該区間の課題と効果》

【北九州と福岡の都市圏を結ぶ交通網】

【迂回路の所要時間】(岡垣バイパス通行止め時)



# 国道208号 大川佐賀道路

道路-2

- 大川佐賀道路は、重要港湾三池港、九州佐賀国際空港等の広域交通拠点や有明海沿岸の都市群を連携する地域高規格道路有明海沿岸道路の一部を構成し、有明海沿岸道路(大牟田～大川)と連結することで国道208号の交通混雑緩和と交通安全の確保を目的とする道路。
- 国道208号大川佐賀道路を整備することで、九州佐賀国際空港から観光拠点へのアクセス性が向上するとともに、観光拠点間の結びつきが強化され、有明海沿岸地域間の連携強化による観光振興に期待。

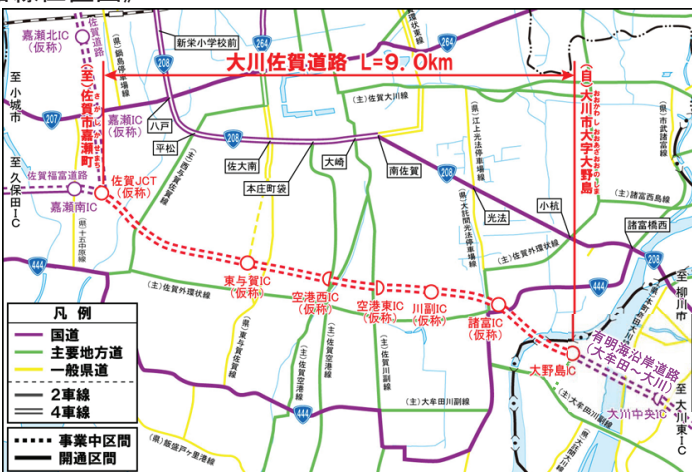
## 《位置図》



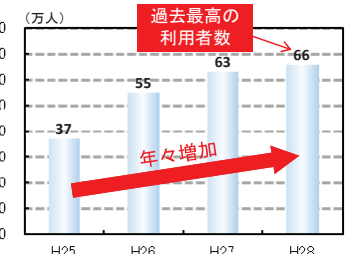
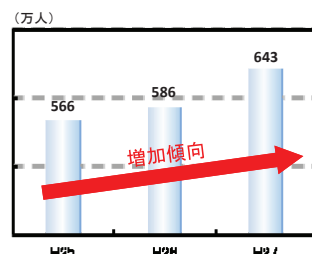
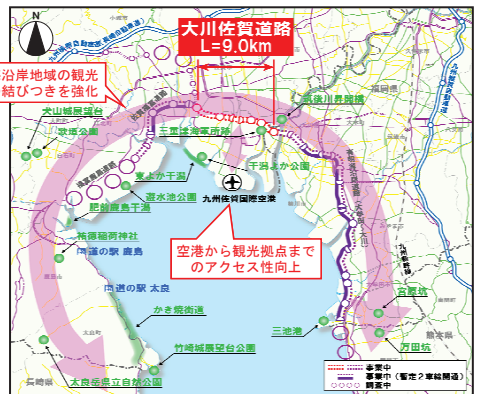
## 《諸元等》

事業区間：福岡県大川市大字大野島～佐賀県佐賀市嘉瀬町  
延長：9.0km

## 《路線位置図》



## 《観光地へのアクセス向上》



資料：平成27年度佐賀県・福岡県観光客動態調査  
 ▲沿線地域(大川市・佐賀市)の観光入込客数  
 ▲佐賀空港の利用者数

○一般国道34号は長崎市と諫早市、大村市などの周辺都市を連絡する幹線道路。  
 ○大村諫早拡幅は、前後4車線区間に挟まれた2車線区間の4車線化事業であり、当該事業により、交通ボトルネックを解消し交通混雑の緩和や旅行速度の向上による円滑な物流の確保や、救急医療施設への速達性向上による医療活動の支援など安全・安心な生活環境の確保に期待。

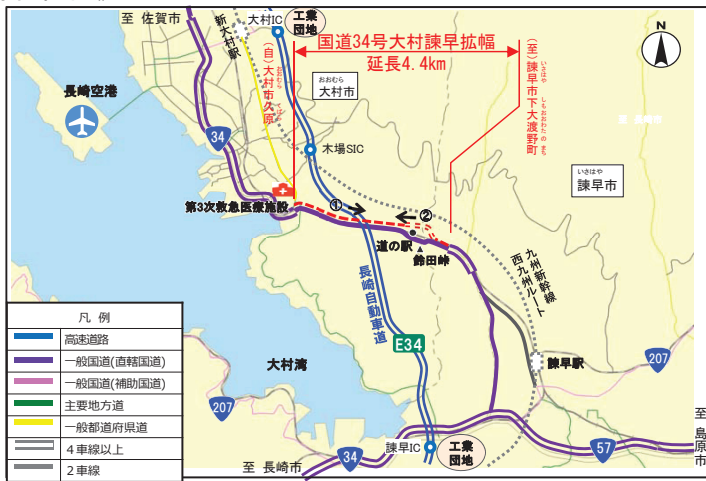
《位置図》

《諸元等》

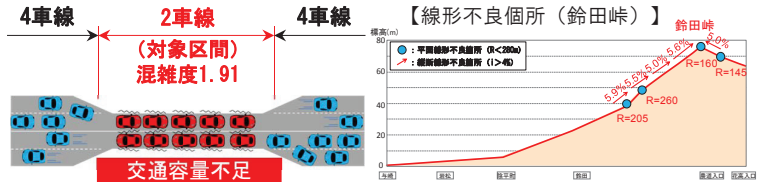
事業区間：長崎県大村市久原～諫早市下大渡野町  
 延長：4.4km



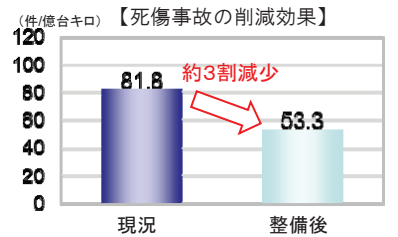
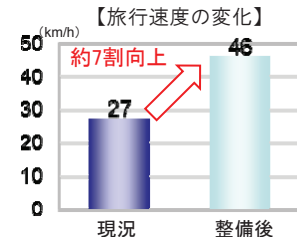
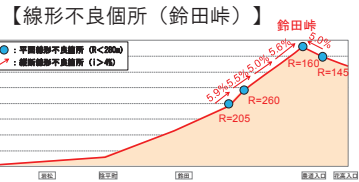
《路線位置図》



《当該区間の課題と効果》



【当該区間における交通混雑状況】



○九州横断自動車道延岡線は、熊本県御船町を起点とし熊本県山都町などを通過し、宮崎県延岡市に至る延長約95kmの高速自動車国道。  
 ○九州横断自動車道延岡線（嘉島～矢部）を整備により、災害時のリダンダンシーの強化及び高千穂等の観光地へのアクセス強化を図ることにより地域の観光振興に期待。

《位置図》

《諸元等》

事業区間：熊本県上益城郡御船町～上益城郡山都町  
 延長：23.0km



《路線位置図》



《過去の被災状況》



《観光地へのアクセス強化》



※1: 連続雨量200mmに達した場合、通行規制を実施

資料: H28熊本県観光統計, H28宮崎県観光入込統計調査

# 国道210号 天瀬改良

道路-5

- 国道210号天瀬改良は、玖珠川と急崖な斜面に挟まれた日田市天瀬町赤岩地区における、安全・安心の確保を目的とする道路。
- 国道210号天瀬改良の整備により、危険性の高い急峻な地形を回避し安全性・走行性の向上に期待。

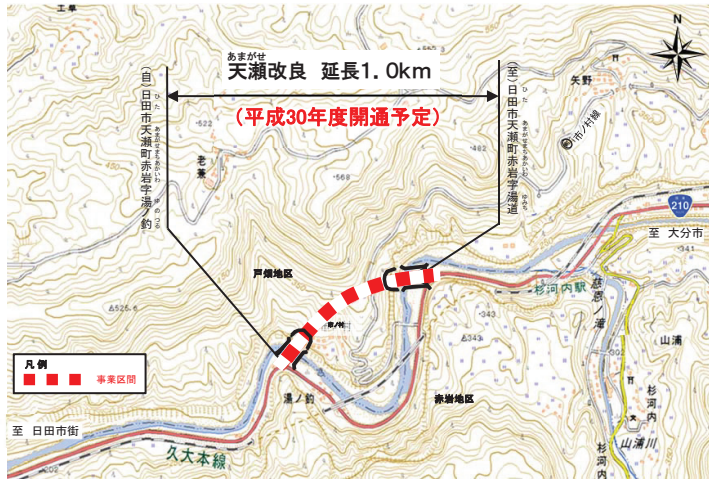
## 《位置図》



### 《諸元等》

事業区間：大分県日田市天瀬町赤岩字湯ノ釣～  
日田市天瀬町赤岩字湯道  
延長：1.0km

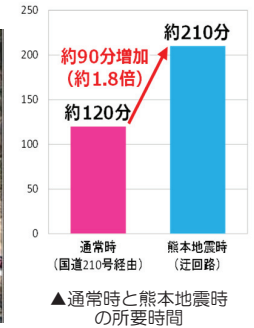
## 《路線位置図》



## 《危険性の高い箇所を回避》



落石により、国道210号は約14日間通行止め。日田市～大分市は大きな迂回を強いられた。



# 国道218号 五ヶ瀬高千穂道路

道路-6

- 九州横断自動車道延岡線は、熊本県御船町を起点として、宮崎県五ヶ瀬町、高千穂町などを通過し、延岡市に至る計画延長約95kmの高速自動車国道。
- 五ヶ瀬高千穂道路の整備により、災害時の救援活動等においても機能する信頼性の高い高速ネットワークの形成による防災機能の強化や第3次救急医療施設へのアクセス性向上による医療活動等の支援や、東九州自動車道等と連携した広域観光ルートの形成により観光振興の支援に期待。

## 《位置図》



### 《諸元等》

事業区間：宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町～  
宮崎県西臼杵郡高千穂町  
延長：9.2km

## 《走行性が低く被災リスクが高い現道の状況等》

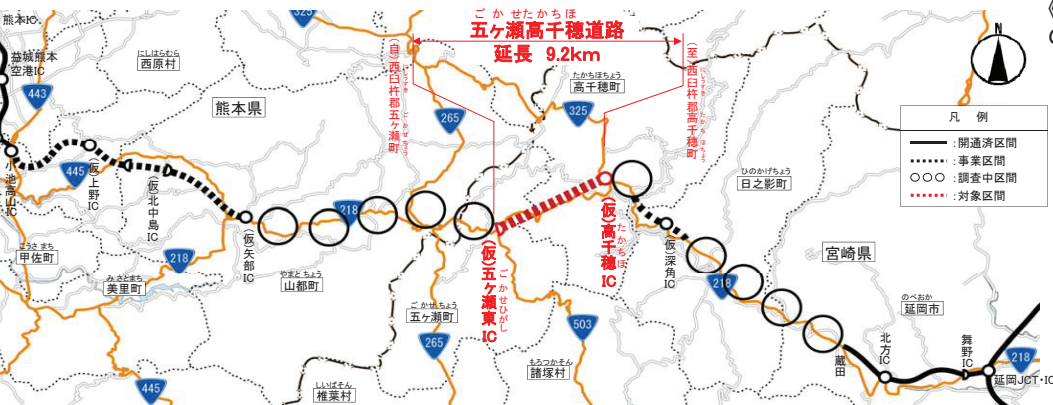


▲H28熊本地震による被災状況

▲冬季の積雪・凍結状況

【現道課題箇所の回避】 平面線形が厳しい箇所：【現況】29箇所→【整備後】10箇所  
縦断線形が厳しい箇所：【現況】31箇所→【整備後】10箇所  
防災点検要対策箇所：【現況】5箇所→【整備後】0箇所

## 《路線位置図》



## 《五ヶ瀬高千穂道路を利用した東九州道等からの観光圏域》



○東九州自動車道は、福岡県北九州市から鹿児島県志布志市、鹿屋市などを通過し鹿児島市に至る延長約436kmの高速自動車国道。  
 ○東九州自動車道(志布志～末吉財部)は、九州の高速道路ネットワークの一部を形成し、東九州地域へのアクセス性の強化や、物流の効率化による地域産業活性化の支援等に期待。

《位置図》



《諸元等》

事業区間：鹿児島県志布志市志布志町志布志～  
 曾於市末吉町深川  
 延長：48.0km

《路線位置図》



《広域交通ネットワークの形成》



末吉財部～鹿児島申良 未開通時	約187分	
末吉財部～鹿児島申良 開通時	約117分	約70分短縮
鹿児島申良～志布志 開通時	約82分	約35分短縮

▲所要時間の変化

# 港湾・空港事業関係



## ■ 事業概要

- 海外トランシップの回避・ダイレクト輸送化等による物流効率化と国際競争力の強化を図るため、コンテナ貨物の需要の増大に対応したコンテナターミナル並びに港湾関連車両の円滑な物流動線を確保するため臨港道路の整備を行います。
- また、係留延長の不足により生じている滞船の解消を目的として岸壁の延伸に着手します。
- ◆平成30年度の事業内容：岸壁、泊地、航路・泊地及び臨港道路の整備を実施します。



## ■ 事業概要

- 訪日外国人観光客の急増に伴う外航クルーズ船の寄港需要の急激な増加や船型の大型化への対応として、クルーズ船受入環境改善のための整備を行います。
- 平成30年度岸壁の延伸完成予定
- ◆平成30年度の事業内容：岸壁の整備を実施します。

【岸壁延伸による事業の効果】  
 ・22万トン級の大型クルーズ船の入港に対応が可能。  
 ・中央ふ頭地区において大型クルーズ船と中型クルーズ船の2隻同時接岸が可能。

博多港におけるクルーズ船寄港実績

年度	寄港実績 (隻数)
H25	38
H26	115
H27	259
H28	328
H29 (速報)	326

## ■ 事業概要

○大型船舶の輸送効率化、通航船舶の安全性向上に資するため、航路の増深、拡幅整備を行います。

◆平成30年度の事業内容：航路の整備を実施します。



## ■ 事業概要

○コンテナ物流の機能を向上させるための物流ターミナルの整備とともに、港湾関係車両の円滑な物流動線を確保するための臨港道路の整備を行います。

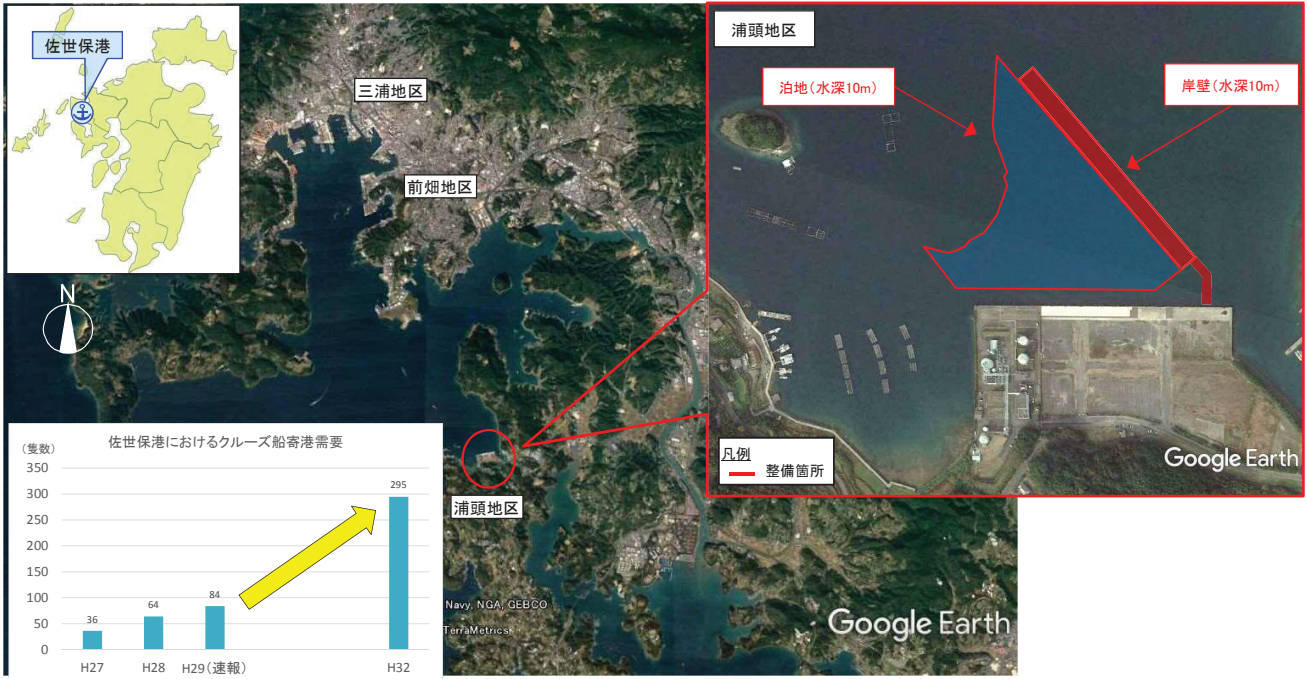
◆平成30年度の事業内容：臨港道路の整備を実施します。



■ 事業概要

○我が国港湾へのクルーズ船の寄港需要の大幅な伸びを踏まえ、「官民連携による国際クルーズ拠点」を形成する港湾に選定された佐世保港において、港湾施設の整備を行います。

◆平成30年度の事業内容：岸壁及び泊地の整備を実施します。



■ 事業概要

○フェリー等乗降客の安全性・利便性向上、荷役の効率化及び既存係留施設の老朽化に対応したターミナルの整備を行います。

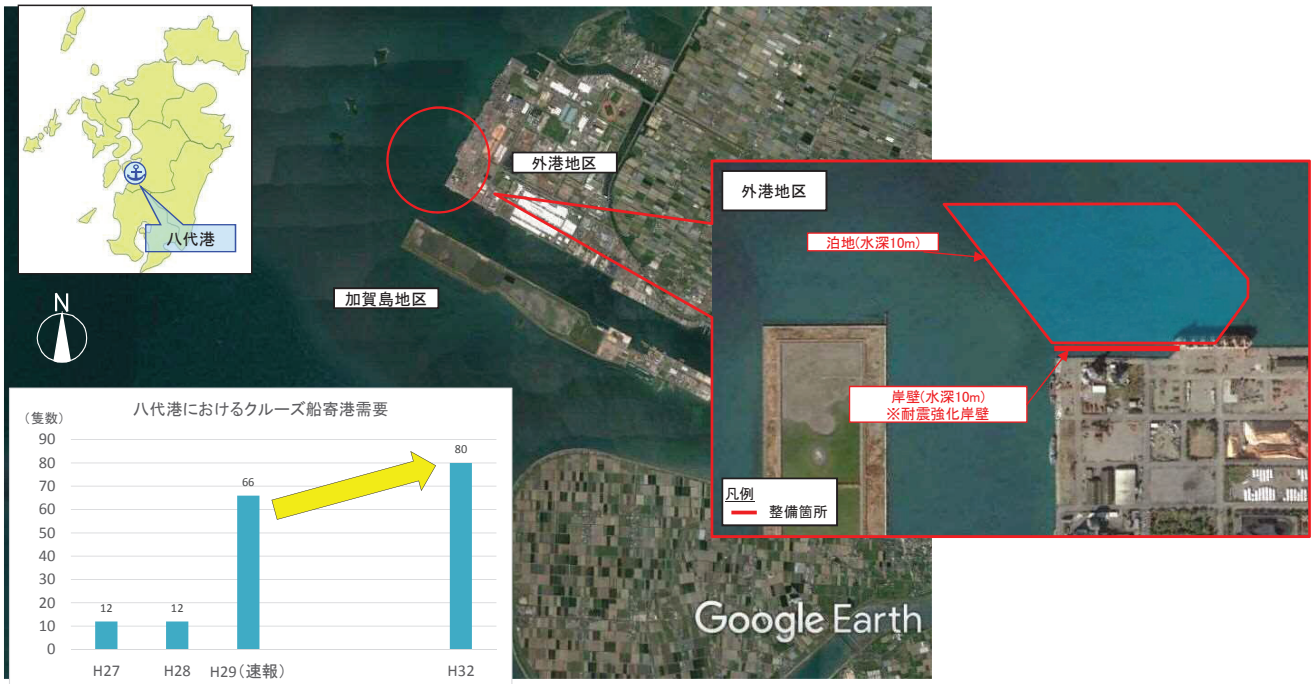
◆平成30年度の事業内容：岸壁の整備を実施します。



## ■ 事業概要

○我が国港湾へのクルーズ船の寄港需要の大幅な伸びを踏まえ、「官民連携による国際クルーズ拠点」を形成する港湾に選定された八代港において、耐震機能を有した港湾施設の整備を行います。

◆平成30年度の事業内容：岸壁及び泊地の整備を実施します。



## ■ 事業概要

○フェリー航行の安全性、物流機能向上及び大規模地震対策を目的として、複合一貫輸送ターミナルの改良を実施します。

○平成30年度泊地完成予定

◆平成30年度の事業内容：泊地及び防波堤の整備を実施します。



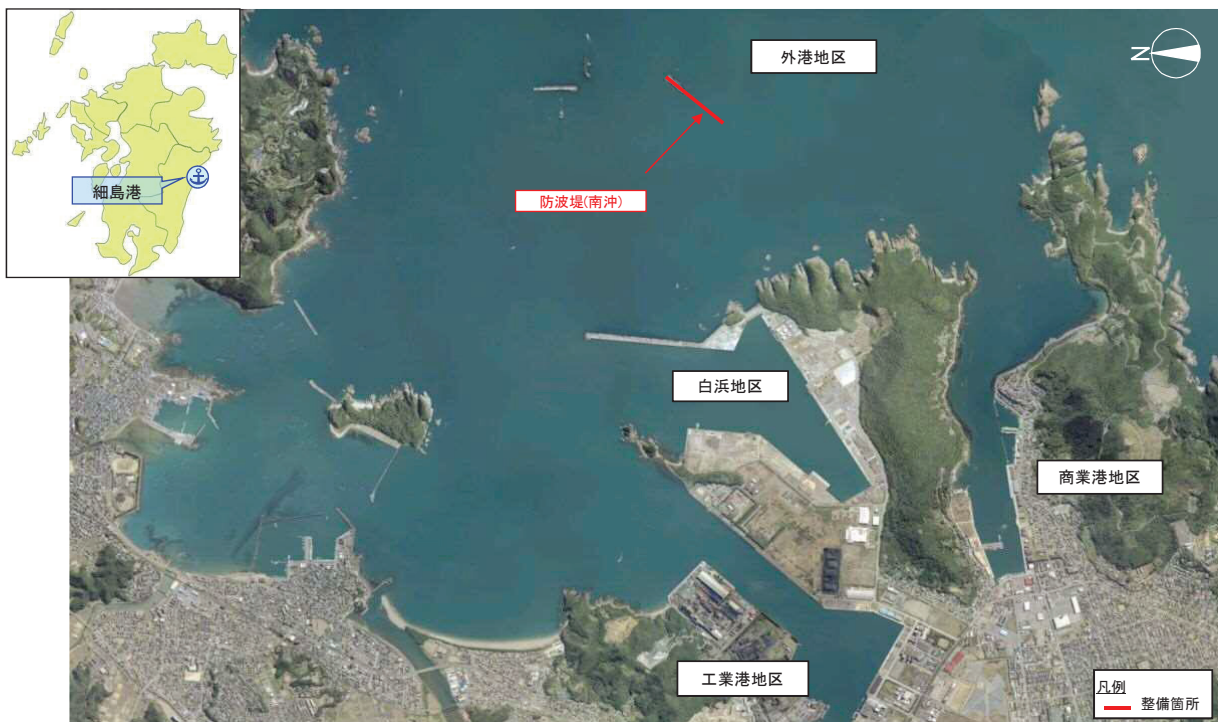
■ 事業概要

- 物流機能向上を目的として、未整備区間の岸壁を整備するとともに、既設岸壁の老朽化対策を実施します。
- 平成30年度整備区間の岸壁完成予定
- ◆ 平成30年度の事業内容：未整備区間の岸壁の整備を実施します。



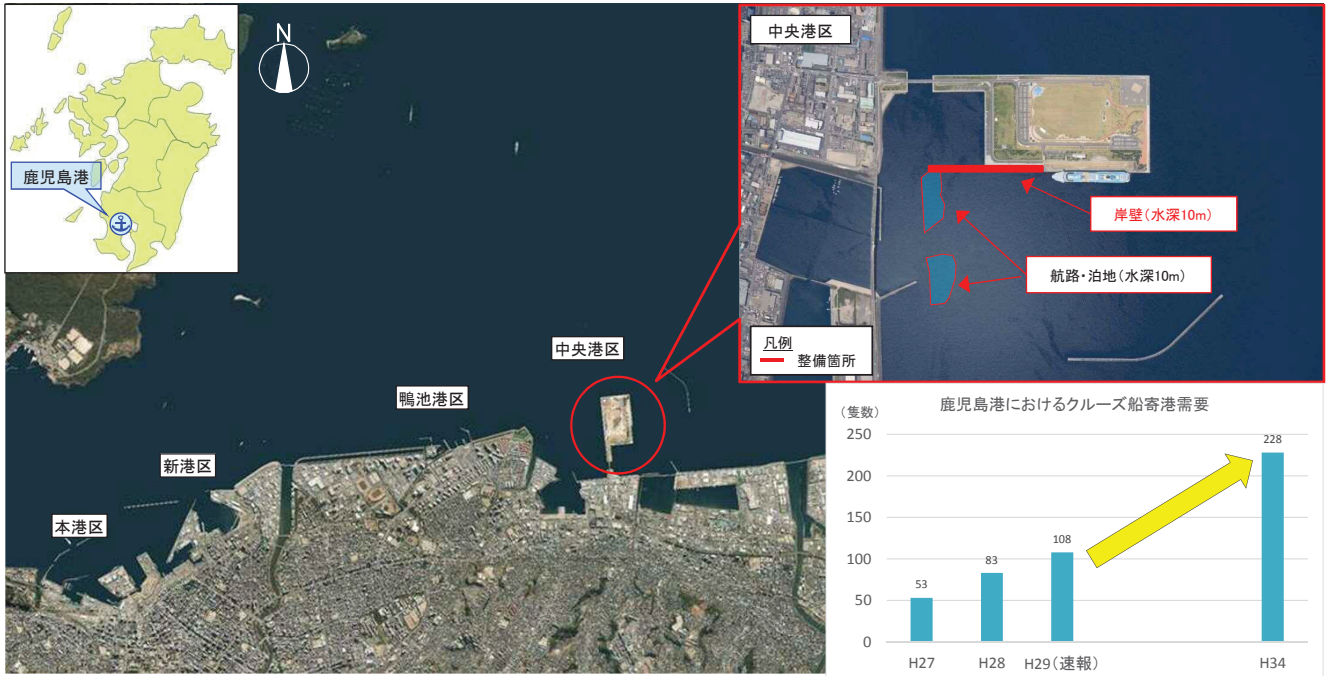
■ 事業概要

- 港内の静穏度を確保し、荒天時における荷役作業の効率化、船舶の安全性の確保並びに津波浸水被害の低減を図るため、防波堤の整備を行います。
- ◆ 平成30年度の事業内容：防波堤の整備を実施します。



■ 事業概要

- 我が国港湾へのクルーズ船の寄港需要の大幅な伸びを踏まえ、「官民連携による国際クルーズ拠点」を形成する港湾に選定された鹿児島港において、港湾施設の整備を行います。
- 平成30年度新規事業着手
- ◆平成30年度の事業内容：岸壁の整備を実施します。



■ 事業概要

- 農林水産品や飼料原料等の貨物増加及び貨物船の大型化に対応するため、国際物流ターミナルの整備を行います。
- また、係留延長の不足により生じている滞船の解消を目的として岸壁の延伸に着手します。
- ◆平成30年度の事業内容：岸壁及び防波堤の整備を実施します。



■ 事業概要

○南九州地方の畜産業を支える穀物の輸入・移出拠点として、穀物の安定的かつ安価な輸入の実現に向けて非効率な輸送を解消するとともに、企業間の連携による大量一括輸送に対応した輸入拠点及び効率的な海上輸送ネットワークを形成するための整備を行います。

◆平成30年度の事業内容：岸壁の整備を実施します。



海洋環境整備事業

■ 事業概要

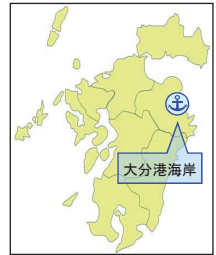
○瀬戸内海及び有明・八代海において、船舶航行の安全確保と海域環境の保全を図るため、海洋環境整備船による浮遊ごみ回収を実施します。

◆平成30年度の事業内容：引き続き、海洋環境整備船による浮遊ごみ回収を実施します。



## ■ 事業概要

- 南海トラフ地震・津波の切迫性、過去、台風の来襲により浸水被害を受けたこと等から、津波・高潮対策として護岸(改良)等の整備を行います。
- ◆平成30年度の事業内容：海岸保全施設(護岸(改良))の整備を実施します。



凡例  
— 整備箇所



## ■ 事業概要

- 砂浜の著しい侵食および既設護岸の老朽化により、台風時の高波・高潮に伴う背後地域の浸水被害や背後道路の陥没等が発生していることから、背後地域の防護のため、侵食対策として離岸堤(改良)、養浜等の整備を行います。
- ◆平成30年度の事業内容：海岸保全施設(離岸堤(改良)等)の整備を実施します。



凡例  
— 整備箇所

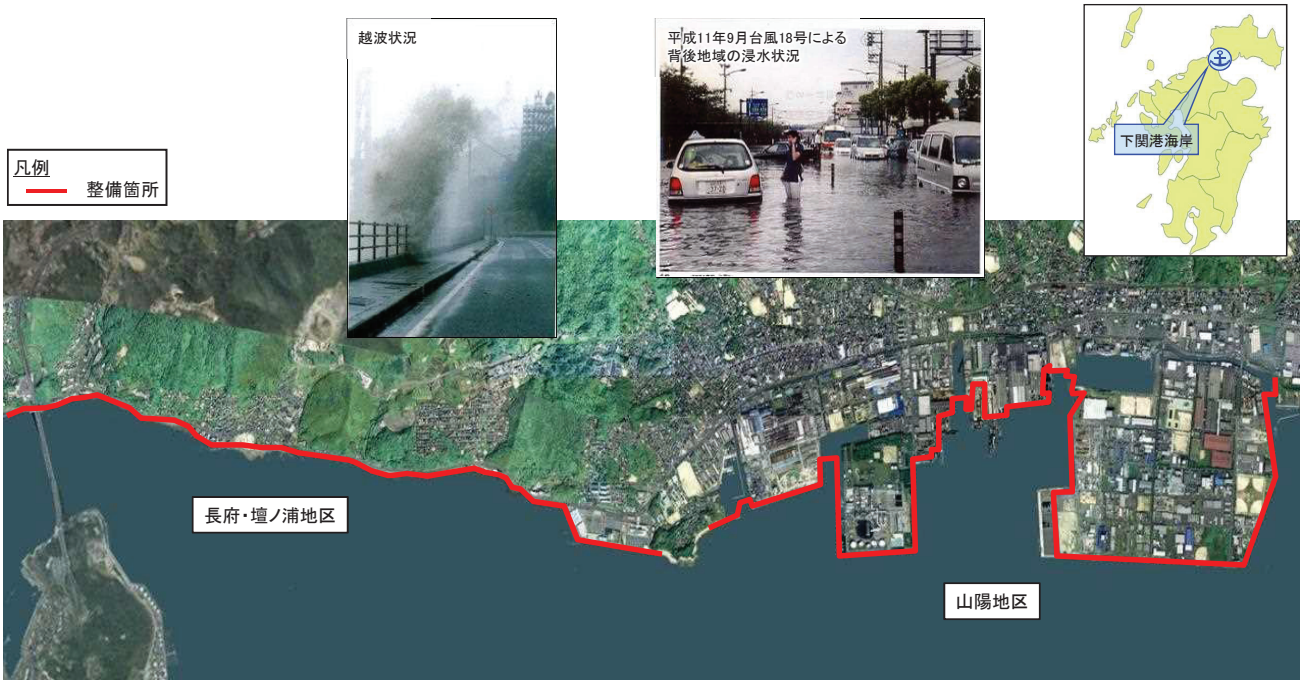




# 下関港海岸 直轄海岸保全施設整備事業

## ■ 事業概要

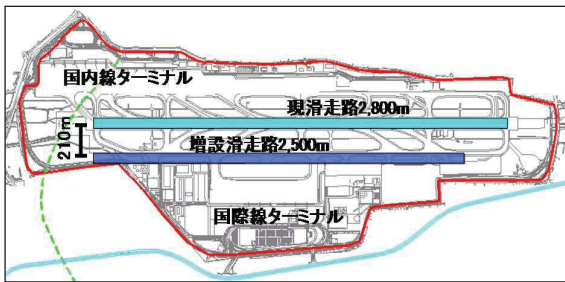
- 平成11年の台風18号で発生した高潮により、背後地域が甚大な浸水被害を受けたこと等から、長府・壇ノ浦地区、山陽地区において、高潮対策として既設の護岸の改良や水門設置等の整備を行います。
- ◆平成30年度の事業内容：海岸保全施設(護岸(改良)等)の整備を実施します。



# 福岡空港整備事業

## ■ 滑走路増設事業の事業概要

- 目的：慢性的に発生しているピーク時の航空機混雑や遅延解消に向けた福岡空港の抜本的な能力向上
- 供用開始予定日：平成37年3月31日 ※航空法第40条に基づく告示
- ◆平成30年度の事業内容：用地造成、誘導路新設、エプロン新設等



滑走路南端部付近の混雑状況

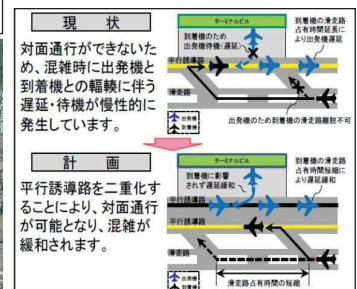


## ■ 国内線ターミナル地域再編整備等の事業概要

- 国内線ターミナル地域再編整備(誘導路の二重化等)としてエプロン改良や構内道路改良を実施。
- 航空機の安全で安定した運航を維持するため、老朽化した誘導路の改良等を実施。



誘導路の二重化



## ■熊本空港整備事業の概要

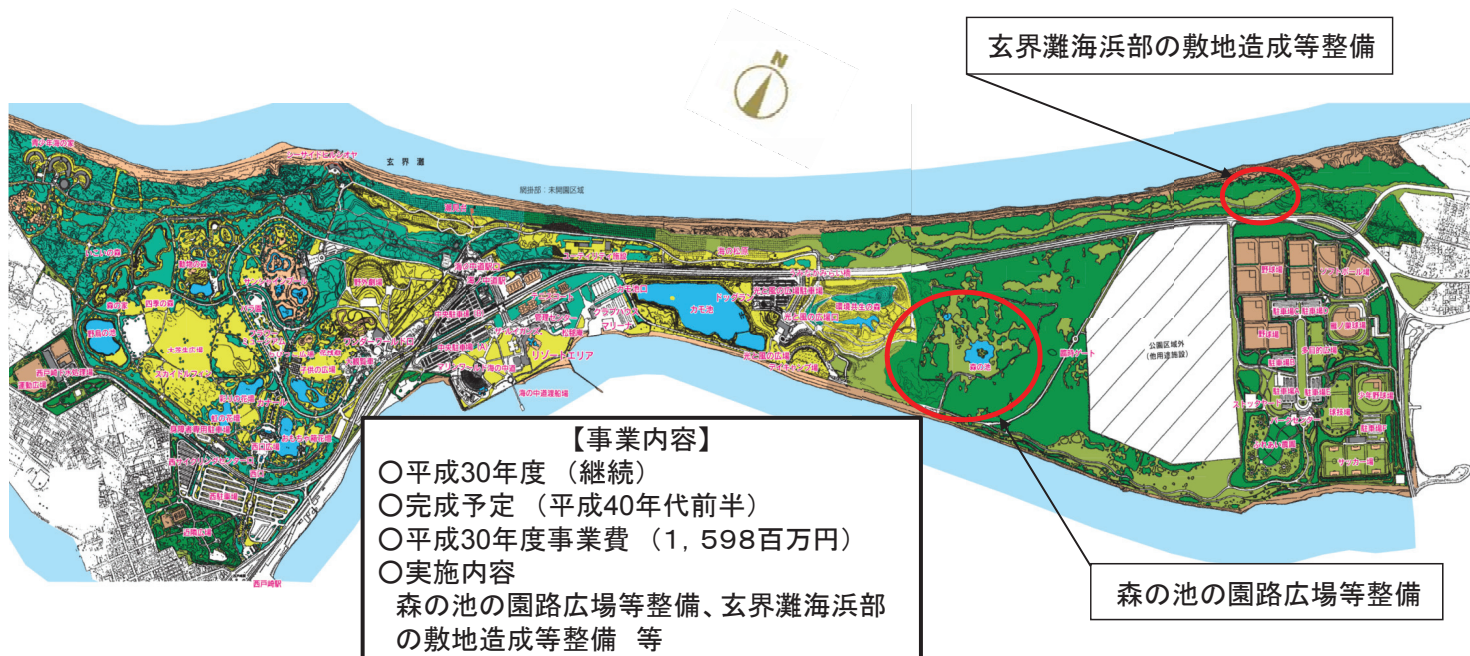
- 急増する訪日外国人旅行者など、航空需要の拡大に対応した受入環境整備としてエプロン拡張を実施。
- 航空機の安全で安定した運航を維持するため、老朽化した誘導路の改良を実施。
- 熊本地震で被災したターミナル地域の再建を図るため、構内道路改良を実施。



# 都市・住宅事業関係

## ■北部九州の広域的レクリエーション需要に対応した整備

- 本公園は、北部九州の広域的レクリエーション需要に対応するために整備を進めている国営公園。
- 現在まで約298haが供用中。
- 引き続き、森の池の園路広場等整備や玄界灘海浜部の敷地造成等整備等を行うことで、レクリエーション需要への対応の充実や環境学習の場の提供を図る。



# 官庁宮繕事業関係

## ■ 事業概要

福岡財務支局小倉出張所の耐震性能の確保と現小倉第1地方合同庁舎の経年による老朽化及び狭隘の解消を目的として、移転再配置により建て替えを行うものである。

- 場所 福岡県北九州市小倉北区
- 構造・規模 庁舎 鉄筋コンクリート造 地上6階地下1階 延べ面積5,867.55㎡、他1棟
- 平成30年度の事業内容 工事完成
- 総事業費 1,740百万円

入居予定官署  
 福岡財務支局小倉出張所  
 福岡法務局北九州支局  
 保護観察所北九州支部  
 福岡入国管理局北九州出張所  
 九州厚生局麻薬取締部小倉分室



# 鹿児島第3地方合同庁舎整備事業

## ■ 事業概要

鹿児島法務総合庁舎及び鹿児島地方法務局の耐震性能不足・老朽化による不具合解消を目的とし大規模災害時の防災拠点としての役割を果たすと共に、鹿児島城(鶴丸城)御楼門の周辺整備と連携し「歴史と文化の道」の景観に配慮した庁舎を整備するものである。

- 場所 鹿児島県鹿児島市
- 構造・規模 庁舎 鉄筋コンクリート造 地上5階地下1階 延べ面積12,412㎡、他
- 平成30年度の事業内容 工事発注

入居予定官署  
 鹿児島地方法務局  
 鹿児島地方検察庁  
 鹿児島地方検察庁・区検察庁  
 鹿児島保護観察所  
 鹿児島財務事務所

